

国際ロータリー第2620地区山梨第1分区
山梨ロータリークラブ

広報歯車



2013～2014 国際ロータリーのテーマ
Engage Rotary Change Rives ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

発行：山梨ロータリークラブ広報委員会（有賀一雄委員長）
事務所：〒405-0031 山梨市万力1830 山梨市民会館内
電話：0553-22-2237（FAXも同じ＝山田勝彦幹事方）

ご挨拶

好意と友情を深める仲間作りを

会長 初海 一



ロータリークラブの活動の柱は職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕です。このうち私は職業奉仕が最も大事だと考えています。

入会したばかりの頃、奉仕活動とは駅前の清掃や公園の草取りなど外に向けた活動をイメージしていました。しかし、時が経つにつれ、職業奉仕の意味するものや、重要性を認識するようになりました。

ロータリーには、その行動規範とも言うべき「四つのテスト」というのがあって、例会の折に毎月一度は全員で斉唱。その“心”をかみしめます。

「①真実かどうか②みんなに公平か③好意と友情を深めるか④みんなのためになるかどうか」。ロータリーは100年も前の発足当初からコンプライアンスの考えを取り入れていたのです。相互に研鑽し合い、引いては事業所の発展につなげようと考えました。職業奉仕の原点がそこにあるのです。

山梨ロータリークラブのメンバーは年齢的にも

職業的にも多岐にわたります。男性ばかりでなく女性もいます。年齢は30歳代から80歳代と幅広く、職業分野はさまざまです。

葡萄や桃作りに専念する農業者もいれば、家電機器や文房具などの販売店を営む自営業者、不動産や測量、また各種の部品製造などの会社経営者や病院経営者もいます。中には海外に事業所を展開、グローバルな活動をしている人もいます。

金融機関の支店長や公認会計士、司法書士など専門分野で活躍している人達も。マスコミや行政、教職畑の職場をリタイアした人達もいます。

原則、週に一度の例会では「卓話」のプログラムがあって多岐にわたる職業のメンバーが交代で20分前後のミニ講話をします。

ロータリークラブは地域の多様性のあるコミュニティです。職業など三大奉仕活動を通じて新たな仲間作りをする場所と言ってもいいでしょう。好意と友情を深めることが大事なのです。

クラブ あ・ら・か・る・と

観劇「ライオンキング」でエンジョイ

山梨ロータリークラブは年に一度、親睦旅行をしています。日帰りと一泊二日のコースで、毎年交互に行きます。メンバーに限らず、ご夫人など家族ぐるみの行事。バスをチャーターしての小旅行です。今年10月27日、東京・四季劇場で「ライオンキング」を観賞しました。参加者は42人。子供さんやお孫さんらご家族の参加もあって和気あいあい。行き帰りのバスの旅を楽しみ、東京では観劇を前後して、会場近くの築地卸売市場の散策や食事、明日への鋭気を養いました。



私の一言

（ロータリークラブに入ってから感想をメンバー5人に綴って貰いました）



岩間 徳純（76歳=僧侶）入会して間もなく川崎南RC（神奈川県）がホストとなって開催された地区年次大会に参加した時の感動は今

も忘れません。毎週水曜日に開く例会を中心にクラブの仲間達が胸襟を開いて語り合うばかりでなく、他のクラブの例会にも自由に参加出来るシステムも魅力です。



松川 敏（82歳=教員OB）教職を終えてからの入会。21年目になります。メンバーは多士済々。教えられることがいっぱいです。福

沢諭吉の「心訓」と言われる有名な言葉に「一番尊いことは、人の為に尽くし、それを恩に着せないこと」というのがあります。それを実践しているのがロータリーです。



奥山 実（65歳=教員OB）入会して3年半。職場を定年で退職、割烹料理のお店を開きました。クラブのメンバーは、さまざまな職業を

お持ちの方ですので、その建設から開店に到るまでの法的措置も、全て相談に乗っていただきました。自らも職業体験を生かして社会に役立ちたい、と考えています。



渡辺多恵子（63歳=会社員）入会して4年目に入りました。異業種の経験豊かなメンバーに教えられる事がいっぱいです。クラブ内には

ゴルフや卓球、俳句やカラオケなどの同好会もあってクラブの活動に留めず、楽しんでます。メンバー間の親睦はむろん、頭と体のトレーニングの場でもあります。



古屋 秀樹（47歳=会社経営）ロータリークラブならではの方々とお会いすることが出来たことは私の財産です。普段は同世代の仲間

や職場関係の人達との交流に留まりがちな人間関係が大きく広がりました。異業種、しかも親子以上に年が違う人達との交流は勉強させられることばかりです。

掲示板

◇来年3月のIMは「MABOROS I～オペラ源氏物語～」を観賞◇

来年3月22日、甲府東ロータリークラブがホストクラブになって開く山梨第一分区のIM（インターシティ・ミーティング）は甲府・コラーニー文化ホールで「MABOROS I～オペラ源

氏物語～」を観賞します。年に一度のIMでは講演会やシンポジウムなど文化企画を盛り込みます。セレモニーは同ホールの3階会議室で開き、ガバナーが挨拶したり、次期のホストクラブを紹介します。